

コースの主な見どころ

1 名鉄瀬戸線 守山自衛隊前駅



明治38(1905)年、陸軍歩兵連隊の駐屯地が近かったことから「聯隊前駅」として開業。その後歴史の流れと共に、「二十軒屋駅」「守山町駅」「守山市駅」に改称。昭和41(1966)年、名古屋市への編入に伴い、現在の「守山自衛隊前駅」に改称した。駅名の変換がそのまま守山の歩みを物語っている。

2 陸上自衛隊守山駐屯地



明治30(1897)年、名古屋の旧陸軍第3師団の一部が移駐したときから始まる。第二次世界大戦後は一時アメリカ軍が進駐していた。昭和34(1959)年6月、陸上自衛隊の部隊が移駐し、現在は第10師団の司令部と第35普通科連隊などが駐屯している。また、資料館には旧軍の遺品などが展示されている。

3 守山生涯学習センター



昭和24(1949)年、隣接する旧陸軍の被服倉庫の払い下げを受け、中央公民館を開設。守山公民館、守山社会教育センターと改称・新築を繰り返し、平成12(2000)年、名古屋市守山生涯学習センターとなる。七つの集会室と七つの特別室、体育館を擁する。

4 塩の道



街道は塩や海産物を内陸に運ぶのに使われた道である。道は守山台地の裾を縫うように道が通っている。古来より名古屋南部の沿岸部の製塩した塩を馬に積み、美濃国や信濃国へ運んだ道で、名古屋南部→大曽根→矢田→大永寺→松河戸へとつづく道と推定される。

5 寿松院



臨済宗(15派)東福寺派の長母寺末寺、山号は齡龜山、本尊は観世音菩薩である。宝永年間、長母寺の雪深和尚が隠居寺として創建した。明治24(1891)年、濃尾震災で倒壊し、同29(1896)年、再建された。境内に地藏堂があり、本尊を地藏菩薩としている。

6 大永寺



本尊は釈迦如来、建久年間、山田重忠が小幡に創建するも2度の戦火で消失。元和3(1617)年、山田氏子孫岡田善同が名古屋城築城の廃材で現在地に再建した。平成8(1996)年、鐘楼を除いて改築、建築物は一新され境内には岡田氏歴代の墓石が並んでいる。

7 金屋神明社



創建は明暦4(1658)年。祭神は天照大神。元禄16(1703)年、字宮廻間に猿田彦社を道祖神・子ども等の守り神として創建。明治11(1878)年、猿田彦社を境内社とする。大正2(1913)年、字宮廻間の源大夫社(熱田神宮に所在する「上知我麻神社」をいう)と字影道の無格社山神社を合祀する。

守山探検隊では新規隊員を募集しています。まちあるきイベントの企画や運営など一緒に楽しみませんか？

詳しくは
守山区役所地域力推進課
(TEL:052-796-4524)まで
お問い合わせください。



守山探検隊まちあるきマップ

鳥羽見・二城コース
～塩の道をゆく～

行程
約4.2km

守山区では、区民一人ひとりが自ら区の魅力を再発見し、それを区の内外に発信する目的で、平成11年を「探検元年」と位置づけ、区民を中心とした「守山探検隊」を結成しました。

平成19年度からは、一般公募により集まった「守山探検隊スタッフ」および区役所による実行委員会形式で、まちあるきイベントやマップ制作・発行を行っています。

(令和5年10月28日実施)



【発行】守山探検隊実行委員会

【問合せ】守山探検隊実行委員会事務局(守山区役所地域力推進課)
〒463-8510 名古屋市守山区小幡一丁目3番1号
TEL:052-796-4524 FAX:052-796-4508
E-mail: a7964522@moriyama.city.nagoya.lg.jp



モリスちゃん